

インタフェースモジュール

富士電機独自のネットワークシステムであるTリンクデータと汎用通信方式のRS-485データを直流の電圧・電流信号に変換するとともに入・出力絶縁を行います。1点単位のアナログ出力を得たい場合に最適です。

WH7シリーズ

■特長

- 補助電源はAC85～264V, DC24V, DC110Vを選定でき、耐圧は2000V 1分間、3ポート絶縁です。
- 第1出力信号をパソコンローダWH7PDにて変更することが可能です。(電圧⇄電流の変更は不可)

■用途

- システム間の絶縁した信号の受渡し
- 制御回路の廻り込み防止
- 出力信号の遠方への直送

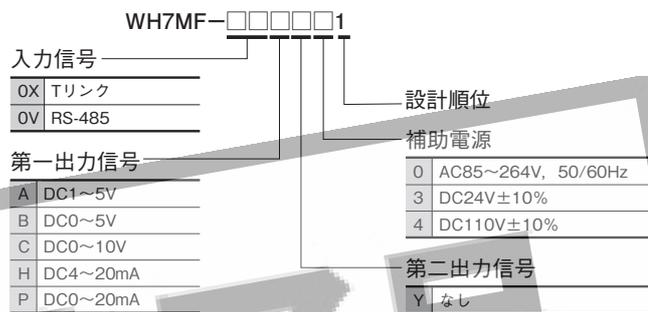
■仕様

| | | |
|--------------------------|---|--|
| 形式 | WH7MF | |
| 絶縁方式 | フォトカプラ絶縁 | |
| 基準精度 | ±0.1% | |
| 温度特性 | ±0.15%/10°C | |
| 応答時間 | 0.5s以下(0→90%) | |
| 消費VA, 消費電流 (WH7PD接続時) | AC100V時 約5VA (約5.5VA) AC200V時 約7.5VA (約8VA) DC24V 約120mA (約140mA) DC110V 約50mA (約55mA) | |
| 入力信号*1 | RS-485伝送(0~4000(10), 16ビットバイナリ) Tリンク伝送(0~4000(10), 16ビットバイナリ) | |
| 第1出力信号 (負荷抵抗) | 電圧(DC) | 0~5V 0~10V 1~5V (1kΩ以上) (2kΩ以上) (1kΩ以上) |
| | 電流(DC) | 0~20mA 4~20mA (750Ω以下) (750Ω以下) |
| 調整 | ゼロ調整範囲:約-5~+5% スパン調整範囲:約95~105% | 調整器(WH7AJ), パソコンローダ(WH7PD)使用時 |
| 絶縁抵抗 | 100MΩ以上(DC500V) | |
| 耐電圧 | 入力-出力-電源-大地間 | AC2000V(1分間) |
| 補助電源 | AC | AC85~264V, 50/60Hz |
| | DC | DC24V±10%, DC110V±10% |
| 使用温度・湿度範囲 | -5~+55°C 90%RH以下(結露なきこと) | |
| 質量 | 約150g | |

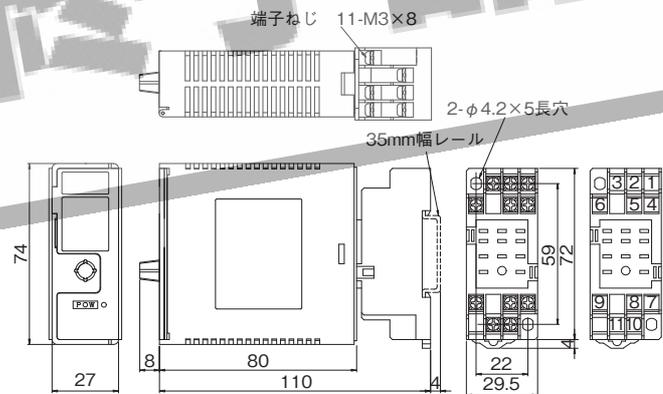
*1 RS-485のアドレス設定はパソコンローダWH7PDにて行います。



■形式 (=商品コード)

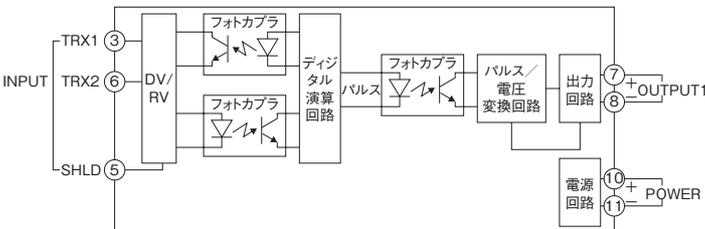


■外形寸法図 (単位: mm)

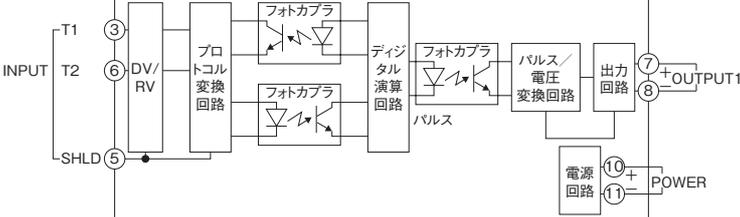


■ブロック図

①RS485伝送



②Tリンク伝送



■外部接続図

